

## 阿波おどり運営協議会アンケート結果

提出団体	意見区分	ご意見
団体 1	演舞場について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 午後 10 時半までの開催は本場・徳島ならではの魅力であり、また、県内宿泊や夜間消費への影響が未知数であることから、終了時間前倒しは連や観光関係業界等の皆様の意見も聞き、分析した上で、慎重に検討すべきと考える。</li> <li>○ 無料演舞場は街を歩きながら自由に楽しめ、観光客の皆様に人気が高いスポットであるとともに、徳島の阿波おどりの裾野の広さの証である一般連や企業連、学生連が踊りを披露できる舞台となっており、有料演舞場で有名連を増やした影響で、一般連や企業連、学生連が有料演舞場で踊れる機会が減ることから、可能な限り、現在の無料演舞場の規模を維持すべきと考える。 特に、元町演舞場の栈敷席の撤去に加え、眉山に向かってのメインストリートであり、一般連や学生連に人気が高い新町橋演舞場（東）の栈敷席の撤去により集客力が低下すると、逆に両国橋付近に観光客が集中することが懸念されるため、影響を分析した上で慎重に検討すべきと考える。</li> </ul>
団体 2	チケットについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 料金は現状のまま。</li> <li>○ 販売スケジュールは、6 月 1 日から販売開始。</li> <li>○ 販売方法は、5 か所ほどで販売するのがいい。</li> </ul>
	演舞場について	○ 現状のままでよい。
	参加費について	○ 有名連各連、1 年間有料練習場を借りて踊り練習をしている。できれば、参加費については免除して欲しい。参加費が必要と決定すれば従う。
団体 3	チケットについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 販売時期をもっと早める</li> <li>○ 有料栈敷席の内、大多数が県外の観光客の S・A 席の料金はもっと上げる一方で、C 席は 500 円（ワンコイン）に値下げの検討が必要。</li> <li>○ 今年の徳島市内の対面販売所はわかりにくく、さらに当初は椅子すらなかったので、来年は最初から“客にやさしい販売所”に。</li> <li>○ 当日券の販売場所・販売席・枚数がわかるように HP などで告知が必要。</li> <li>○ 演舞終了は 22 時に変更。</li> </ul>

提出団体	意見区分	ご意見
団体 3	演舞場について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会場内の回遊性を高めるとともに有料演舞場の満席を目指し、連および観光客の移動に不便な市役所前は廃止、もしくは阿波踊り体験プログラム充実の使用検討。</li> <li>○ 藍場浜演舞場周辺の混雑解消ならびに露店の廃止は最優先で実施すべき。</li> <li>○ 連の張り付けは、参加連に大きな不満が残らないよう、十分に協議する機会を設けて進めていく。</li> <li>○ 席数やプログラム等については、イベント開催経験豊富なキョードー東京共同事業体の裁量に大きく委ねる。</li> </ul>
	参加費について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 参加費制度は維持し、効果を詳しく検証の上、改めてその存続を議論すべき。</li> <li>○ 「みんなで支えあっていく阿波おどり」の実現を継続するため、すべての連から原則参加費を徴収しつつ、参加にあたっては鳴り物や衣装など自己負担分も相当額になる実情に配慮した金額設定にすべき。</li> <li>○ 障害者連ならびに学生連には大幅な割引を適用しては。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 運営に関わる赤字の負担を担う組織に最大限の権限を付与し、直接担わない組織はサポートに徹するスキームが不可欠。</li> <li>○ 東京・高円寺の阿波踊りの認知度が向上する影響で、徳島の阿波おどりが相対的に地盤沈下しないよう危機意識を持って協力すべき時期だという認識を全関係者が共有すべき。</li> <li>○ 障害者、高齢者、外国人、県内外の参加者・観光客にやさしい会場の整備が必要。</li> <li>○ 県外からの来訪者が昼間の時間帯に楽しめるイベントや仕掛けを豊富に用意すべく、県ならびに徳島市とその周辺市町村が連携して対策に取り組む体制の構築を。</li> <li>○ 当協会をはじめ阿波おどりの取材・中継にかかわる全報道・放送機関からの要望として報道対応責任者と報道・放送関係者の事前の顔合わせを行ったうえで、報道関係向けの事前説明会を最低でも1回は開催してほしい。</li> </ul>
団体 4	演舞場について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 規制区域内の栈敷や露店の配置の検討においては、救急車等の進入口また動線など、消防活動上支障のないよう配慮して欲しい。</li> <li>○ 藍場浜演舞場の特別観覧席新設など、栈敷の校正変更の検討においては、観覧者また演舞者の避難上支障のないよう配慮いただきたい。</li> </ul>

提出団体	意見区分	ご意見
団体 5	チケットについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 団体チケットを販売する際にバス駐車場の空き状況等を勘案しながら販売して欲しい。</li> <li>○ 降車は中洲で演舞場は内町、市役所、紺屋であるのにバス駐車場は河川敷でお客様の中では混乱、かなりの距離移動があり大変な思いを一部のお客様にさせている。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市役所の演舞場が廃止になって貸切バスの乗降場所と話しが出ているようだが、運行経路が狭道で円滑な運行ができないと予想される。する場合は四国電力前の線路沿い～市役所までの線路沿いをバス専用道路に、四国電力前を通過するので非常に危険が伴うことが予想される。</li> <li>○ シャトルバスの混雑解消には料金の授受等の改善、団体客へのチケットの工夫があれば解消にはならなくとも混雑の改善にはなると思う。</li> </ul>
団体 6	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 資料 1 で 2019 阿波おどり事業決算見込み報告書、資料 2 と検討事項と今後の方向性が示された。 当初に徳島市と民間 3 社共同事業体とで契約がなされ、事業仕様書により、5 年間の契約書に調印されたと聞いている。収支において、契約の通り 500 万円の固定納付金があり、収支 117 百万円余の赤字となっている。 そこで今回大きな赤字が出たので改めて、契約書を提示し、今後の方向性においてアンケートによる、チケット料金、演舞場、参加費等についてどこまで変更できるかどうかの検討が必要。</li> <li>○ 阿波おどり事業評価委員会、阿波おどり運営協議会があるが、意見をすることも大切だが、できることでの協力も必要。その一つとして、委員がチケットを 50 枚、100 枚と購入し、販売向上に協力する方法はどうか。</li> </ul> <p>※ 阿波おどりアンケート調査が実施され、委員からアンケートが出され、それにより今回第 3 回阿波おどり運営委員会が開催となっている。全委員からの意見を聞くために、開会前に各委員からの意見に最大時間を決めておくことが必要と思われる。</p>
団体 7	チケットについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前夜祭の特別指定席の値段はもう少し高くできるのでは。</li> <li>○ 料金設定に緩急が必要。</li> <li>○ 販売時期の早期化・早期割引の実施。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 集中フードコート設営。</li> </ul>

提出団体	意見区分	ご意見
団体 8	チケットについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ チケット料金を下げることが販売促進につながるとは思わないので、むしろダイナミックプライシングを導入して、早期予約は安く、人気の席は高くなど、メリハリを効かせたほうが良い。</li> <li>○ 団体販売は早期販売をして、制約は最小限にした方が良い。</li> </ul>
	演舞場について	○ 企業連の踊りの質を向上させるために、有名連の指導を受けられるようになると良い。
	参加費について	○ もう少し徴収時期を早めて欲しい（支払い期限に間に合わない）。
	その他	○ インバウンド枠を宿とセットで確保し、世界各地の人を呼び込むようにするのはどうか。
団体 9	チケットについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 料金は現状のまま。</li> <li>○ 販売スケジュールはできるだけ早く。</li> <li>○ 販売方法は、ネット、手売りをミックスで。一般の人にわかりやすくする。</li> </ul>
	演舞場について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ あまり早い時間（PM5時）では、観客の方の熱中症等が心配。</li> <li>○ スタート時間等のバリエーションが多いと、一般の方にはわかりにくく、チケット販売後の対応が大変。</li> <li>○ 市役所前演舞場の駐車場化は、車の導線等を考えると無理。</li> </ul>
	参加費について	○ 連からの参加費も広く安く。
	その他	○ 興行としての阿波おどり、文化としての阿波おどりを区別して議論を進めなければ、いつまでも赤字・黒字という問題で前に進めなくなる。
団体 10	チケットについて	○ 発券手数料を代金の中に含ませる。
	演舞場について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 有名連を必ず 20 分位の感覚で入場させる。</li> <li>○ 桟敷の中で連が間延びしないよう中間に先導員を配置。</li> </ul>

提出団体	意見区分	ご意見
団体10	参加費について	○ 改定案を支持する。加えて、栈敷・時間の指定にあたっては参加費とは別に5,000～10,000円を徴収する。
	その他	○ 栈敷の開始時間を17時からとする。 ○ 秋田町と市役所前を廃止し、交通を円滑にする。市役所前をバス移動場所として確保。
団体11	チケットについて	○ ネットの時代だからこそ、フェイス to フェイスの販売をもっと増やすべき。 ○ チケット代金の1%を徳島市の子供達の為に使って欲しい。
	演舞場について	○ 両国本町商店街の栈敷は、有料席より多くの方に最後まで残って阿波おどりを楽しまれていると感じる。しかし、栈敷席が以前と比べて減少している。栈敷の高さが高い。踊り手と近くなる方が盛り上がる。
	参加費について	○ 企業連に参加してもらえば、企業のチラシや試供品、粗品などを配布する、PRする代わりに参加費（広告費）として値上げしてもいい。 ○ 基準はわからないが、有名連からも参加費を徴収する。
	その他	○ 露店の出店場所が近隣住民の迷惑にならないよう、特にゴミ問題の徹底が必要。 ○ 有償ボランティアに対してのメリットが少ない。 ○ 青年団体の徳島青年会議所の理事長や徳島商工会議所の青年部の会長にも会議に出席いただき意見をもらう。
団体12	チケットについて	○ 正式な「輪踊り」エリアを数か所設置し、2段程度の低い栈敷（無料）で囲み、連の個性的な演出が見られたり、お客様が飛び入りで参加できるような場所を設置すればどうか。「輪踊り栈敷」は、栈敷毎に学生やボランティアで運営し、それぞれが演出を企画する等、お客様が「楽しい！来年も来たい！」と感じられるような場所をつくってはどうか。
	演舞場について	○ 高齢者はパソコンも使えないしコンビニにも行かないので、いい席のチケットを購入する場合は知り合いにお願いするなどして購入せざるを得ず、地元高齢者の“阿波おどり離れ”の一因になっていると思う。キョードー東京などで電話購入もできるようなのだが、そもそも、これらの情報もWEBページを見たり、パンフレットを入手しなければ分からず、高齢者が目にする機会は少ないため、阿波おどりのPRやチケットの購入情報を新聞の折り込み広告にして、全県下に周知すればどうか。

提出団体	意見区分	ご意見
団体13	チケットについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 料金については、提案額でいいのでは。発券手数料（108円）がかからない場所がいいのでは。</li> <li>○ 売出しは早いほどいいのでは。</li> <li>○ 対面販売の窓口を増やしては。</li> </ul>
	演舞場について	○ 新町橋演舞場東側廃止、東新町アーケードおどりロードについて詳しく教えて欲しい。後者については、できるだけ早い時間帯から開演して欲しい。
	参加費について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 金額はもう少し安くてもいいのでは（無料の方向も含めて）</li> <li>○ 参加費を払っている連から「〇〇は払ってないのに踊らすのはおかしい」とのクレームがあった。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 無料演舞場を廃止して、安くてもいいので料金を徴収するのはどうか。</li> <li>○ 有名連の定義の見直しをすべき。誰もがわかるものを。</li> </ul>
団体14	チケットについて	○ 枚敷に空席が目立った。売れ残りが多くあるのであれば、当日券販売所を目立つところに多く設置し売り出せばよいのでは。
	演舞場について	○ 客が昨年より少なかった。それも混乱はなかった。連の出も少なかったようである。
	参加費について	○ 学生から徴収するのであれば、もう少し低額にして欲しい。
	その他	○ 全国（特に東京、大阪）に早い時期に宣伝を行う必要がある。年が明けた段階で「今年の阿波おどり」のテレビ広告や看板広告を行う必要がある。2019年度のように4月になってからでは出遅れとなる。
団体15	演舞場について	○ 公演時間の前倒しについて、公園管理上は特設の支障はない。藍場浜演舞場において特別観覧席を設ける場合、現在以上の枚敷規模とならないよう検討して欲しい。

提出団体	意見区分	ご意見
団体16	チケットについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ チケット料金の適正化は必要である。地元の人が気軽に何日でも見に来られるような工夫がある。県外から一度だけ見に来る者と分けることも必要。</li> <li>○ 対面販売は立ち寄り安い（市役所1階など）の場を検討してほしい。</li> <li>○ 事前に、旅行代理店以外でチケット購入希望者を集約できる企業や団体にも大口申込の受付をしてはどうか。</li> </ul>
	演舞場について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 演舞場の構成は現状を希望する。無料演舞場での出演を控えてきた経緯があり、仮に有料枠数が減少することになれば必然的に有名連は無料枠数へと流れる。</li> <li>○ 踊りの開始時間を早めるのは、仕事の関係などで開始時間に連員の確保ができないおそれがある。交通規制の問題もある。待機時間、移動時間の必要から1日に踊れる回数には限度がある。</li> </ul>
	参加費について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 阿波おどりが地域の伝統芸能であり続けるためには参加費の徴収はしないほしい。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 街角のどこでも、いつでも踊りに参加できるのが徳島の阿波おどりの魅力である。徳島の阿波おどりは高円寺、南越谷と区別される部分である。過度な規制や統制は必要ないと思う。</li> </ul>
団体17	チケットについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各演舞場ごとに、特色のある演出プログラムを充実し、多様な料金体系の実現と弾力的に販売することでチケット販売率の向上を図る。</li> <li>○ 販売スケジュールで、団体販売に関してはできる限り前倒しとすることが望ましく、2月申込開始となるのであればAGT各社に対するアナウンスは、前年秋頃にはすべきと考える。</li> <li>○ 団体販売については、期間を設けて無手数料にてキャンセルできるように検討すればどうか。</li> </ul>
	演舞場について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公演時間の短縮＋開演時間の前倒し案及び連の張り付けスケジュール案については事務局案に賛成したい。</li> <li>○ 体験型プログラムの更なる充実と実施する時間・場所の明確化を図り、周知手法を検討する。</li> <li>○ 阿波おどりの衣装等の貸し出し（長時間や一時貸し）を拡充するとともに、撮影スポットの新設を図る。</li> <li>○ 各委託業務については、随意契約ではなく、できる限り公開入札とすべきと考える。</li> </ul>

提出団体	意見区分	ご意見
団体17	参加費について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 参加費の改定案には基本的には賛成したい。 ただし、公平性の観点から参加費を無料とした有名連等については、連名を公表するなど透明性を図る必要があると思われる。</li> <li>○ 有名連等の参加費無料とした連に関しては、おどり開催期間を通して最低出演数（うち2部出演数）のラインを設けて事務局の張り付けに対して出演義務を課すことはどうか。</li> <li>○ 企業連として参加費を徴収する意味では、企業PRの場を設けることも検討すべきではないか。</li> <li>○ 企業連の区分については、大企業と中小企業で区分するのではなく、参加人数で区分すればどうか。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ シャトルバス事業については、収支のバランスが著しく悪いところから収支改善に向けた取り組みが必要と考える。観覧車の開場までの移動コストを勘案すれば、マイカー利用者に対して過度に有利な設定になっていると思われる。収支改善として、鉄道やバスなどの他の交通モード利用車の負担や市内駐車場利用者の負担を考慮しつつ、料金を適性な価格に見直すことが負担の公平性の担保に繋がるので検討してはどうか。</li> <li>○ 一案として、シャトルバスの料金については、一人毎の料金徴収ではなく、自動車1台単位で徴収してはどうか。軽・普通・ワゴン車などクラス分けで徴収（駐車代金+シャトルバス往復代金）し、シャトルバスの乗車人員数のバス利用券を配布してはどうか。これにより、自動車の乗り合わせが促進され、交通渋滞の緩和や交通事故の減少など様々な効果が期待されると考える。</li> <li>○おどり期間中のクルーズ船寄港に対するフォローも必要と考える。</li> </ul>